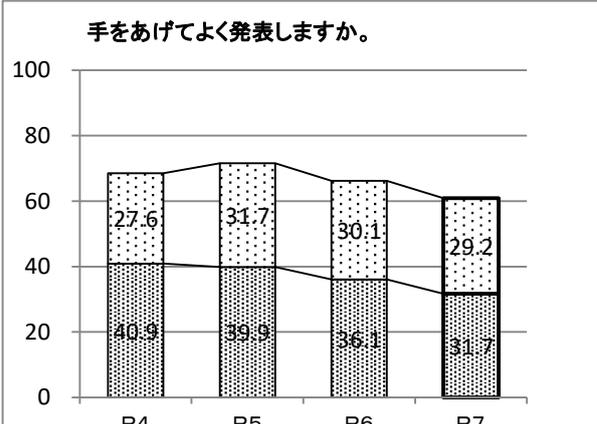
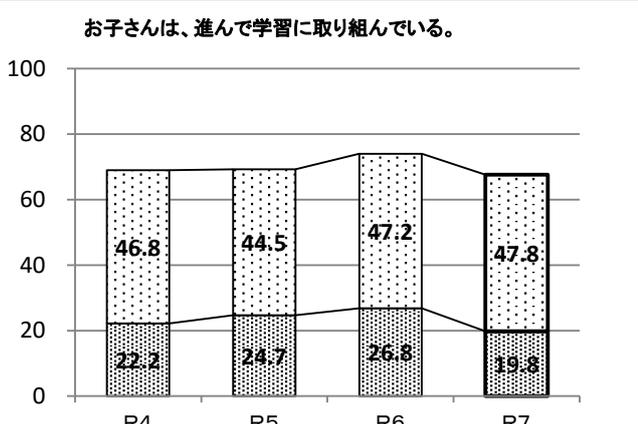
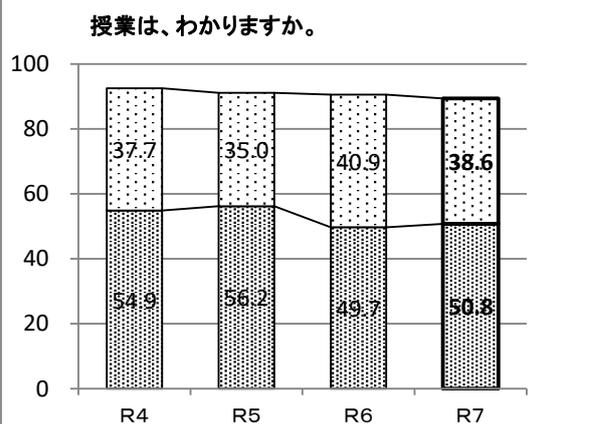
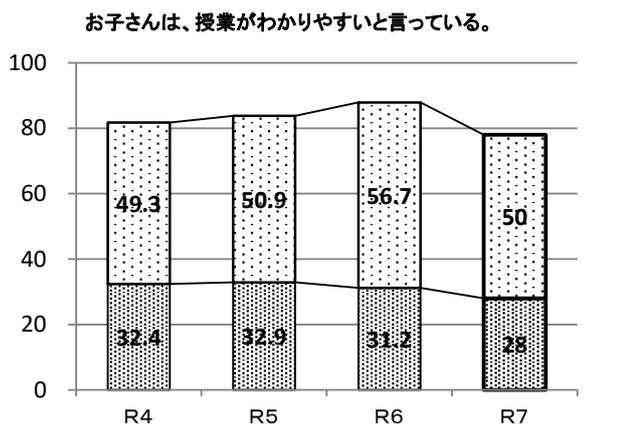
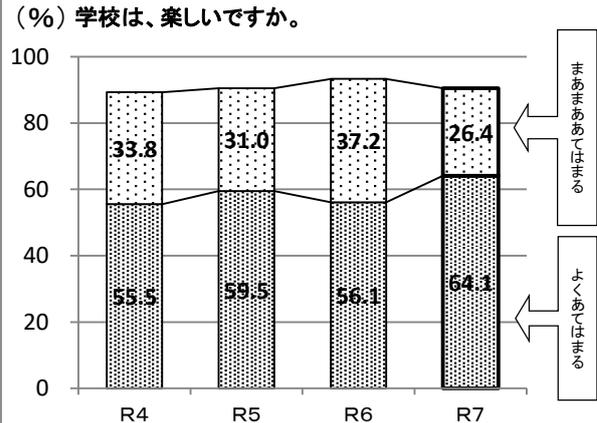
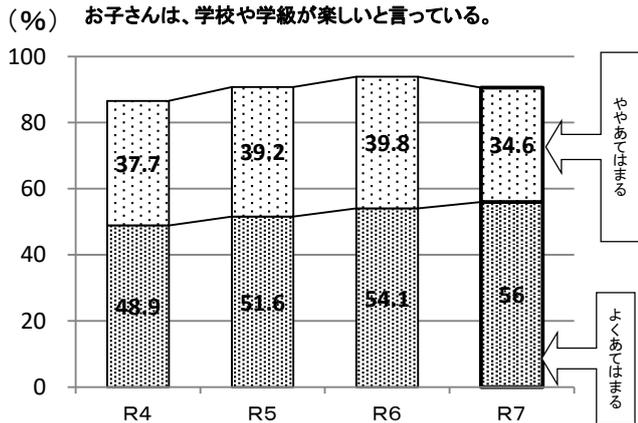


保護者アンケートより

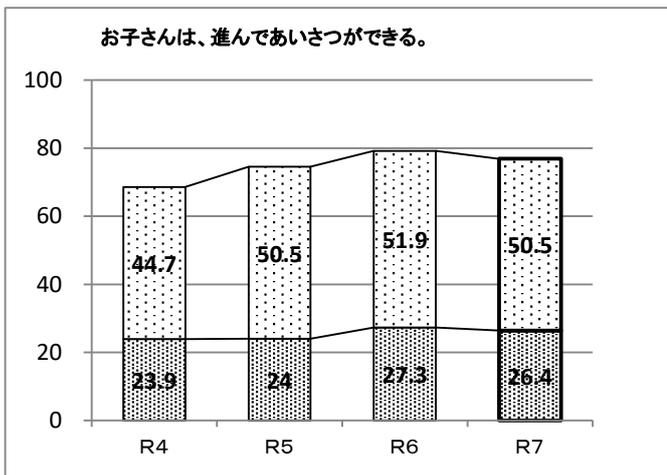
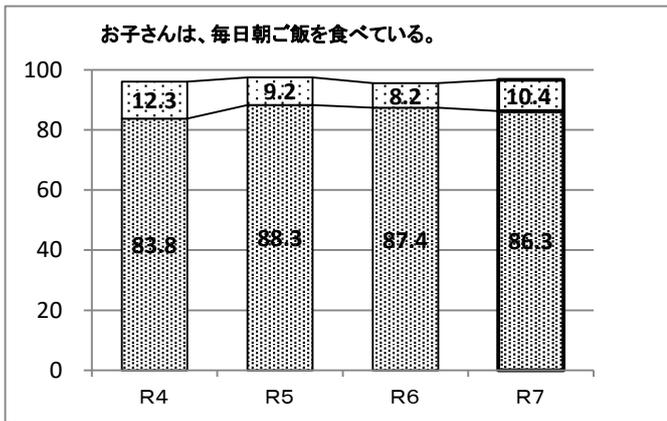
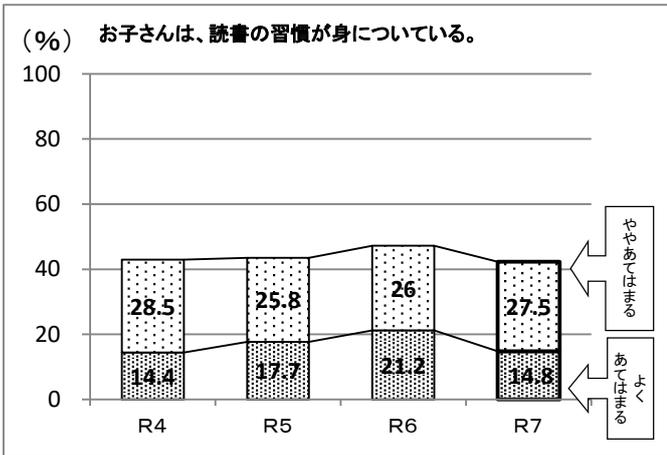
児童アンケートより



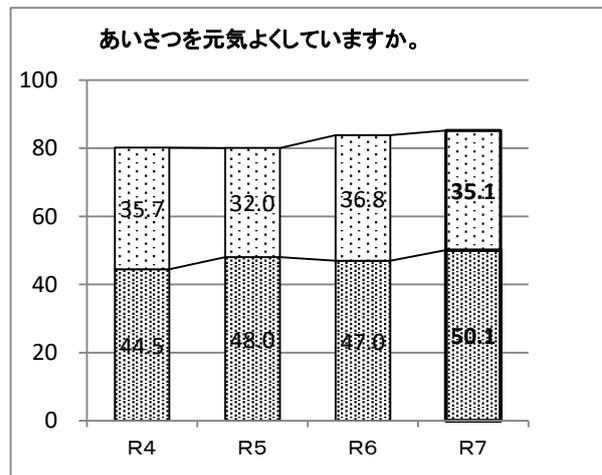
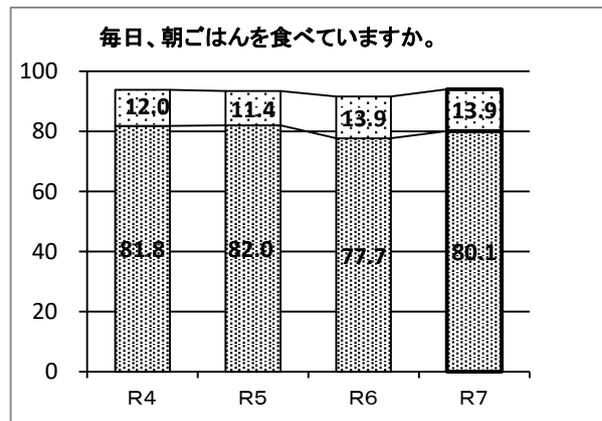
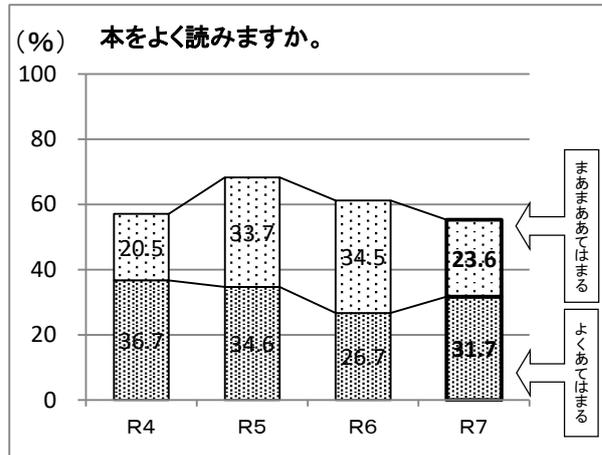
【傾向と今後に向けて】

児童や保護者の「学校が楽しい」と感じる割合について、「よくあてはまる」と「ややあてはまる(保護者)」「まあまああてはまる(児童)」を合わせた数値が、昨年度よりやや減少しましたが、「よくあてはまる」の数値が過去最高となりました。「学校が楽しい」と感じることは、市の教育施策においても重要な指標であり、児童の健やかな成長や学力向上にも関わる大切な要素です。今後も、児童が安心して学び、意欲をもって成長できる学校づくりを進めてまいります。一方、保護者アンケート「授業がわかりやすいと言っている」「進んで学習に取り組んでいる」、同様の児童アンケートについてもやや下がりました。「手を挙げて発表している」の数値も下がりましたが、高学年になると手を挙げるのが減り、指名制で授業をすることもあり、下がった要因とも考えられます。本年度の授業では、言語活動を充実させた協働的な学習を進め、児童が自ら考え、互いに伝え合い、高め合う授業を目指してきました。また、児童が意見を出し合える学習活動を増やし、一人一人が理解を深められるよう工夫してきました。今後も、基礎基本の定着と「分かった、できた」の実感を味わえる授業づくりに努めてまいります。

保護者アンケートより



児童アンケートより



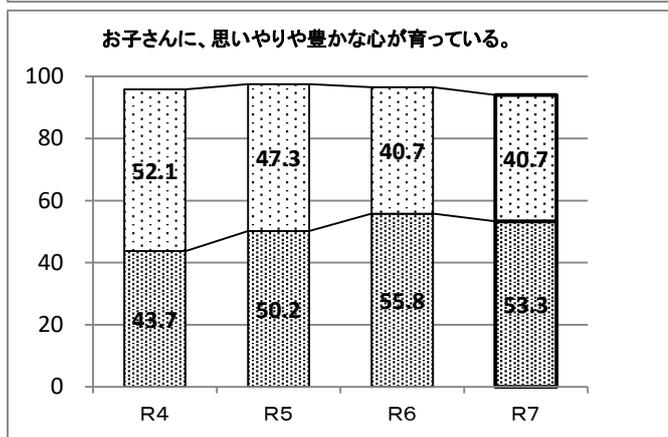
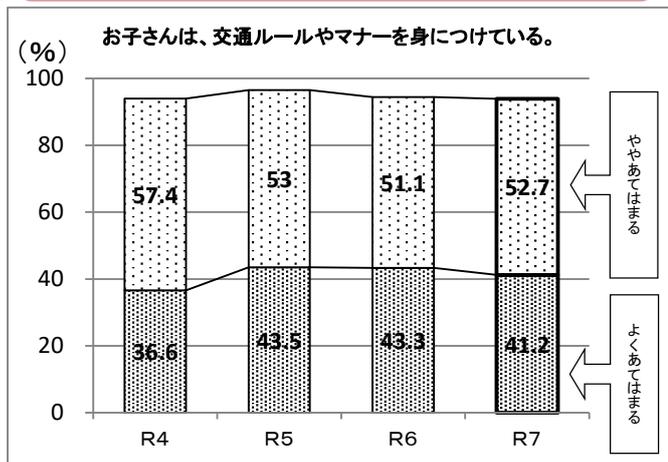
【傾向と今後に向けて】

保護者・児童ともに、「毎日朝ごはんを食べている」という質問への回答は、高い数値を維持しています。「早寝・早起き・朝ごはん」は、健やかな体を育むうえで欠かせません。ご家庭でも引き続き、「毎朝確実に、栄養バランスの取れた食事をとる」習慣の定着にご協力いただきますようお願いいたします。

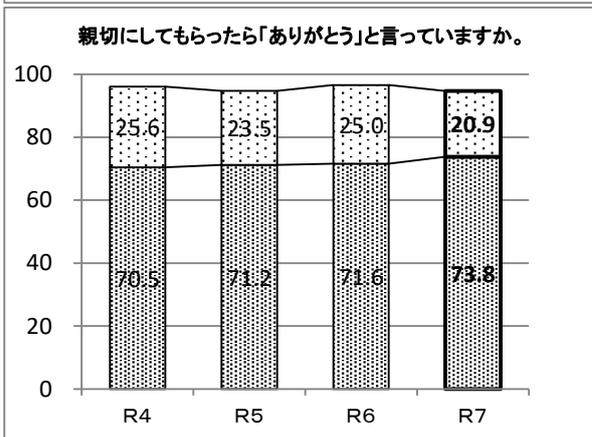
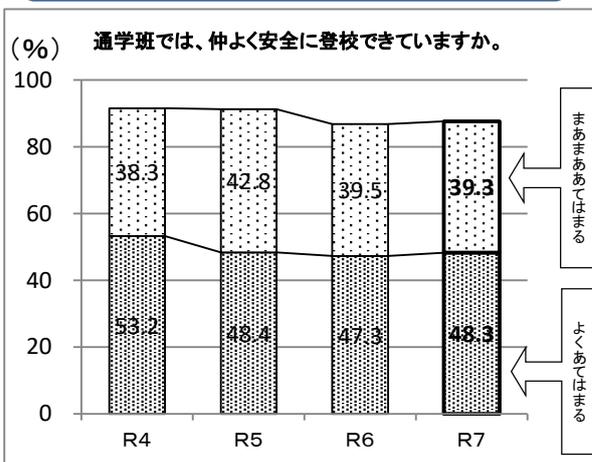
「あいさつ」については、児童の数値が増加しています。本年度も、学校運営協議会家庭教育部会主催の「あいさつデー」や、児童会主催の「あいさつ運動」を実施しました。今後も、元気にあいさつができる児童を増やすため、地域・保護者・学校が一体となり、あいさつを積極的に行っていきたいと考えております。地域や保護者の皆様とともに、進んであいさつができる児童を育てていきたいと考えています。

一方、読書については、保護者・児童ともに数値が減少しており、全体的にも高いとは言えません。学校では、学期ごとに読書週間を設け、さまざまな取り組みを通して読書好きな児童を増やすよう努めてきました。また、「ほたる号」の図書を学級文庫として活用したり、「おるもちっちゃん」による読み聞かせを実施したりするなど、本に親しめる環境を整えてきました。今後も、さらに多くの児童が読書への関心を高められるよう、活動の工夫を重ねていきたいと考えています。

保護者アンケートより



児童アンケートより



【傾向と今後に向けて】

「交通ルール・マナー」については、児童が身に付けていると感じる保護者の回答が高い数値を維持しています。今後も、児童がより「自分の命は自分で守る」ことの大切さを意識できるように指導を続けていきたいと思えます。保護者の皆様にも、お子さんへの声かけを通して「交通ルール・マナー」を守ることの大切さを伝えていただければと思います。一方、「通学班で仲良く安全に登校できている」と感じる児童の数値は少し上がりましたが、高いとはいえません。引き続き、日頃の学級指導や通学団会等の機会を活用し、意識の向上を図っていききたいと思います。

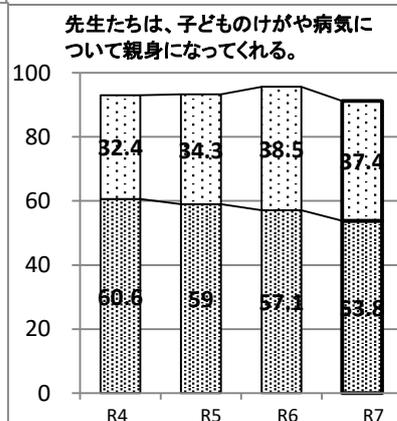
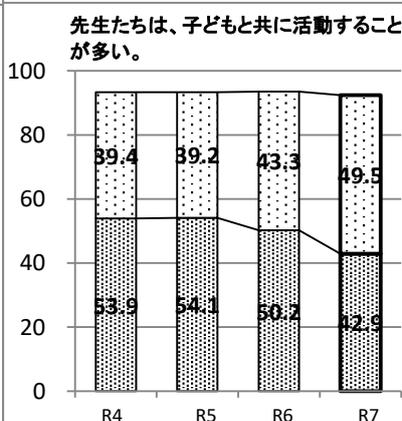
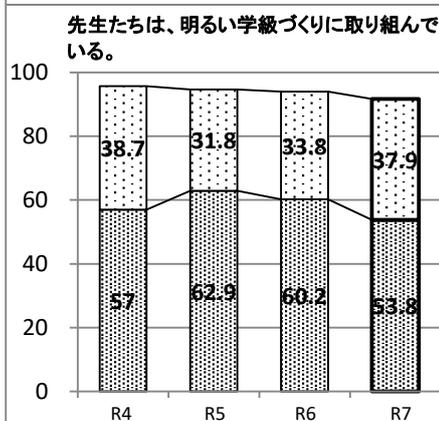
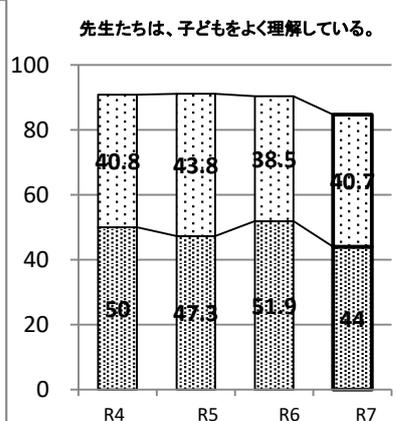
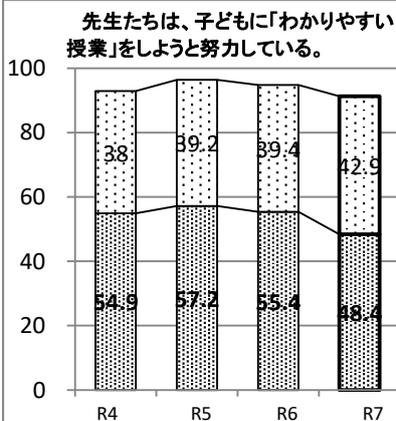
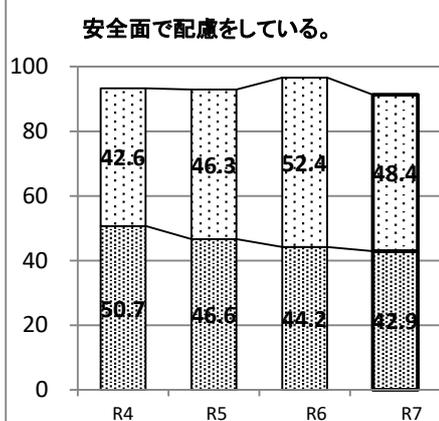
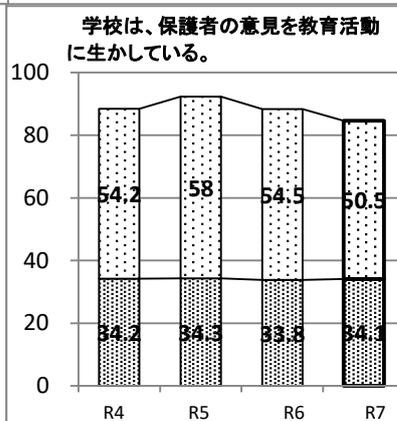
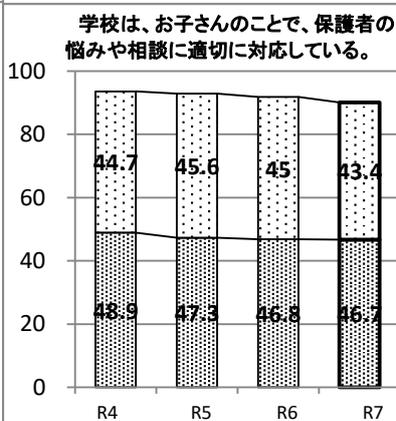
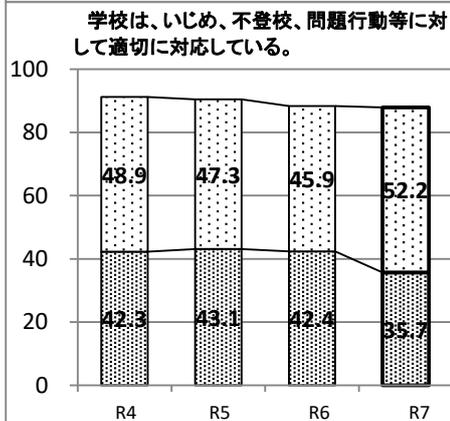
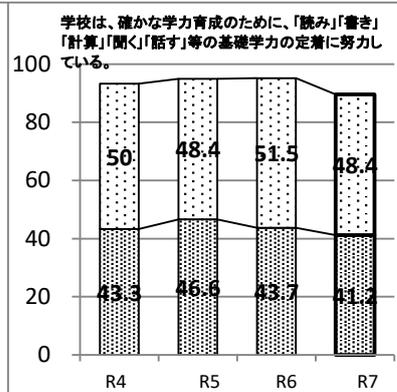
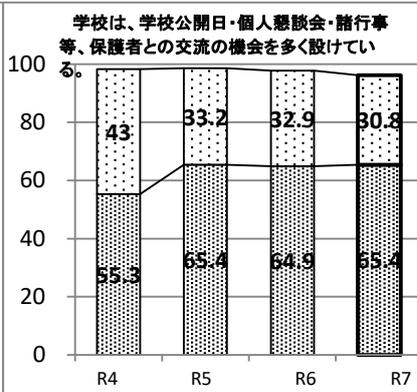
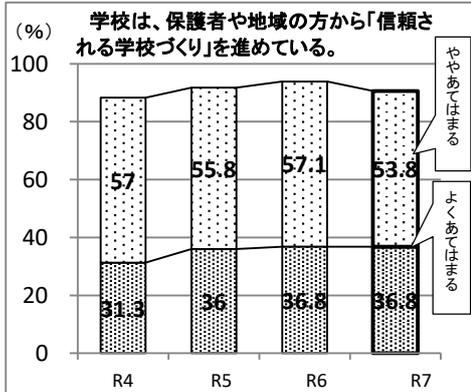
「思いやりや豊かな心が育っている」と感じる保護者の回答がやや減少しました。今後も、児童同士のかかわりを大切にし、一人一人を認め合う中で、やさしさや思いやりの気持ちを育てていきたいと思えます。また、相手を思いやる言葉遣いも意識できるように「ふわふわことば」を広める運動も続けていきます。今後も、家庭・地域・学校が連携し、児童の豊かな心を育てていきたいと考えています。

＜学校運営協議会によるご意見＞

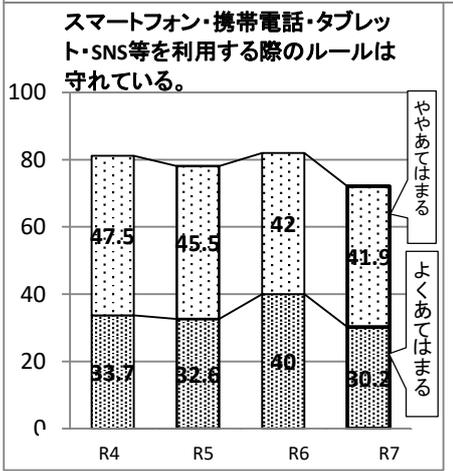
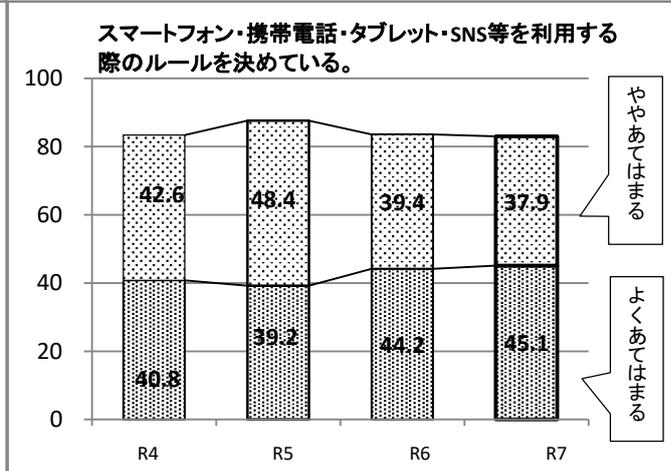
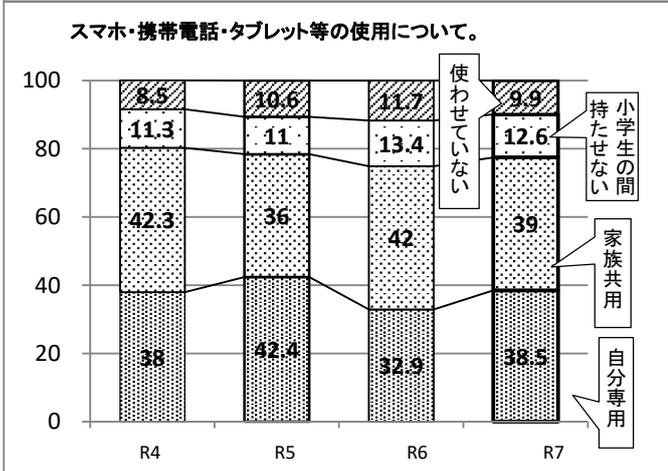
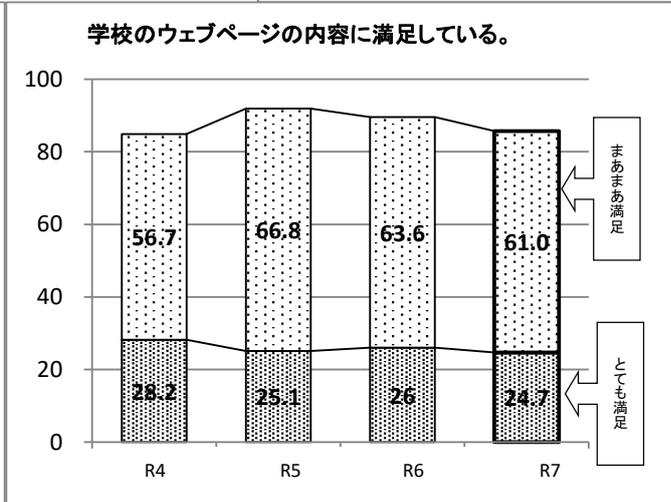
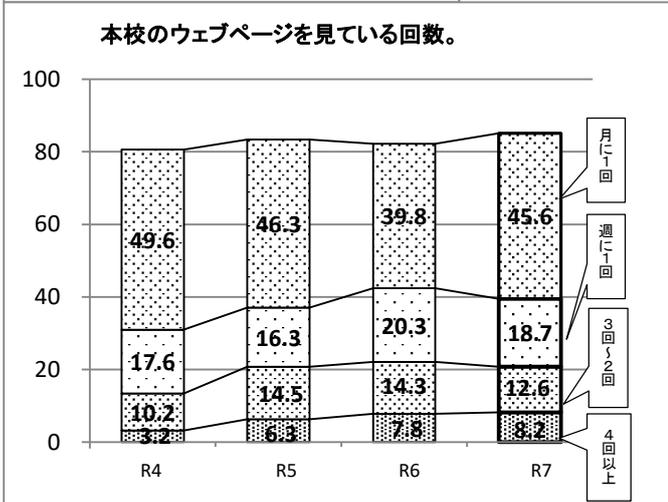
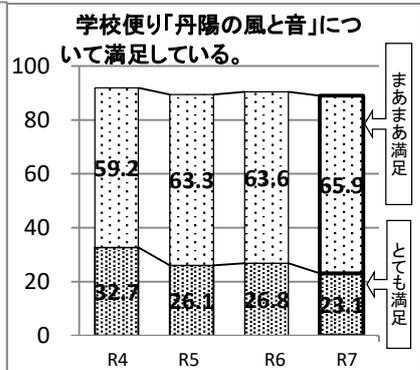
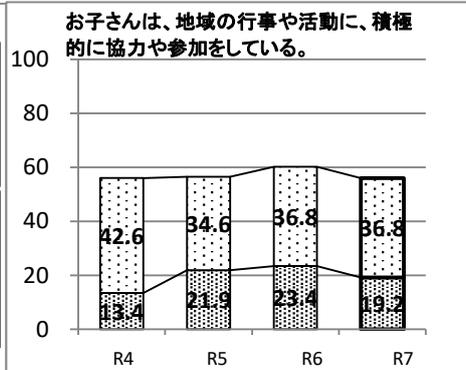
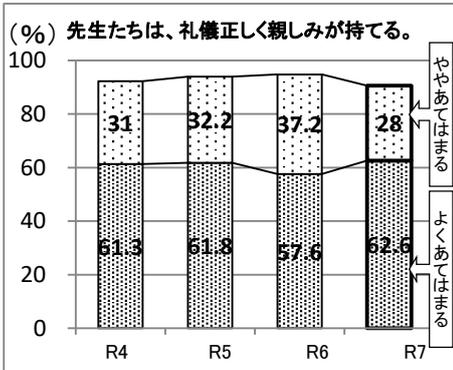
信号が変わりそうなどきでもゆっくり歩いている子がいたり、道路の隅の方を歩いていると危険だという認識が低いので、危機意識を高められるように、具体的な場面を想定して指導してもらえるとよい。また、班で固まって登下校する意識が低下しているところもあるので、高学年の子に上級生としての責任ある行動をとってもらえるとよい。低学年の子もいずれ高学年になるので、上級生としての姿が引き継がれるとよい。

地域によっては、保護者の数や見守り隊の数が少ないところもあり、今後が心配である。地域に呼びかけて、地域で見守る体制が作られるように呼びかけられるとよい。誰かに任せるとではなく、みんなで丹陽小の子どもたちを見守っていけるとよい。

保護者アンケートより(その他の質問項目) 1

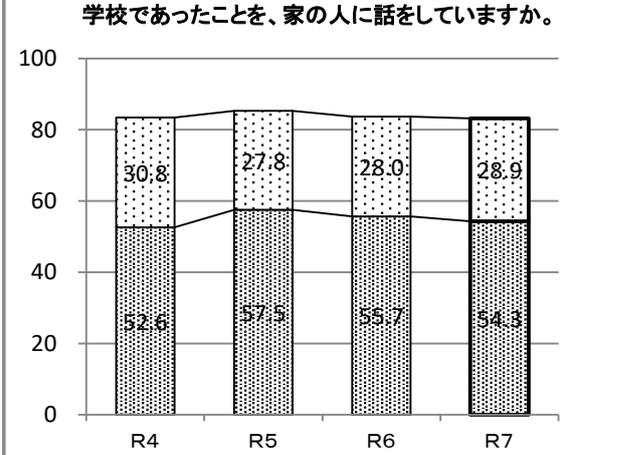
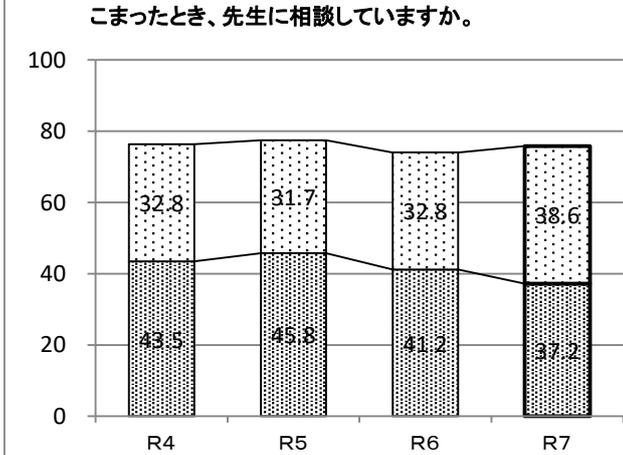
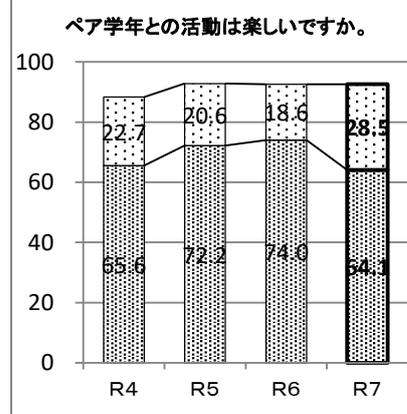
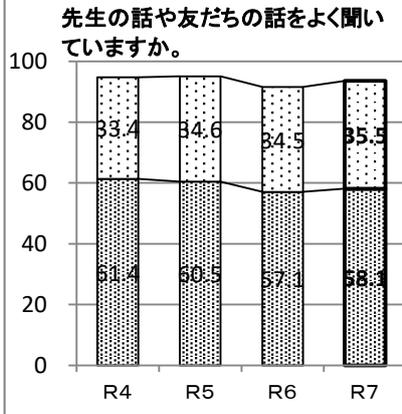
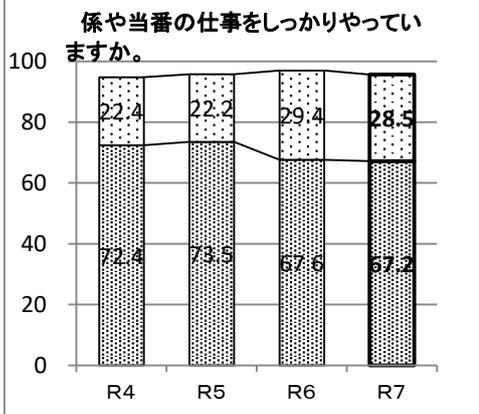
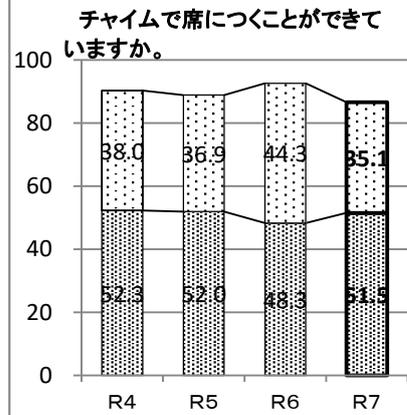
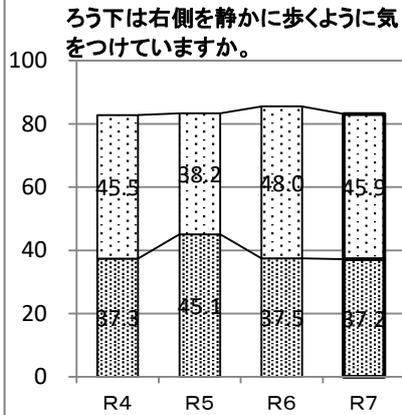
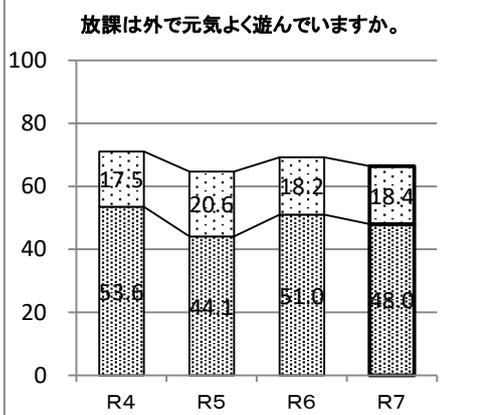
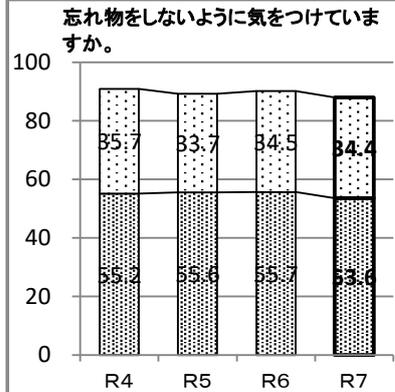
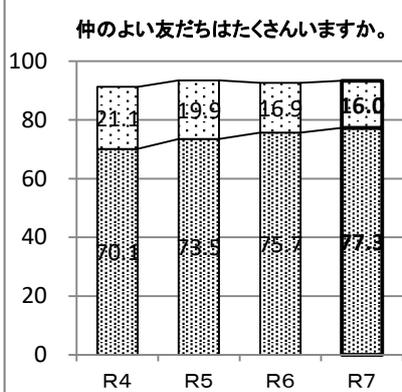
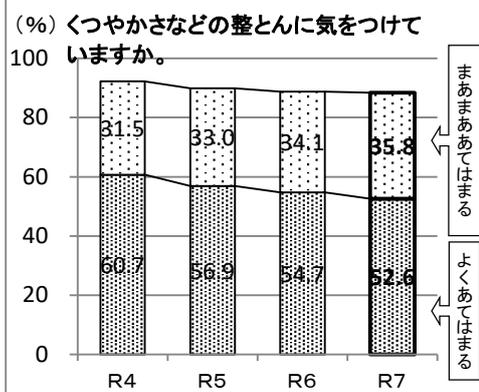


保護者アンケートより(その他の質問項目) 2

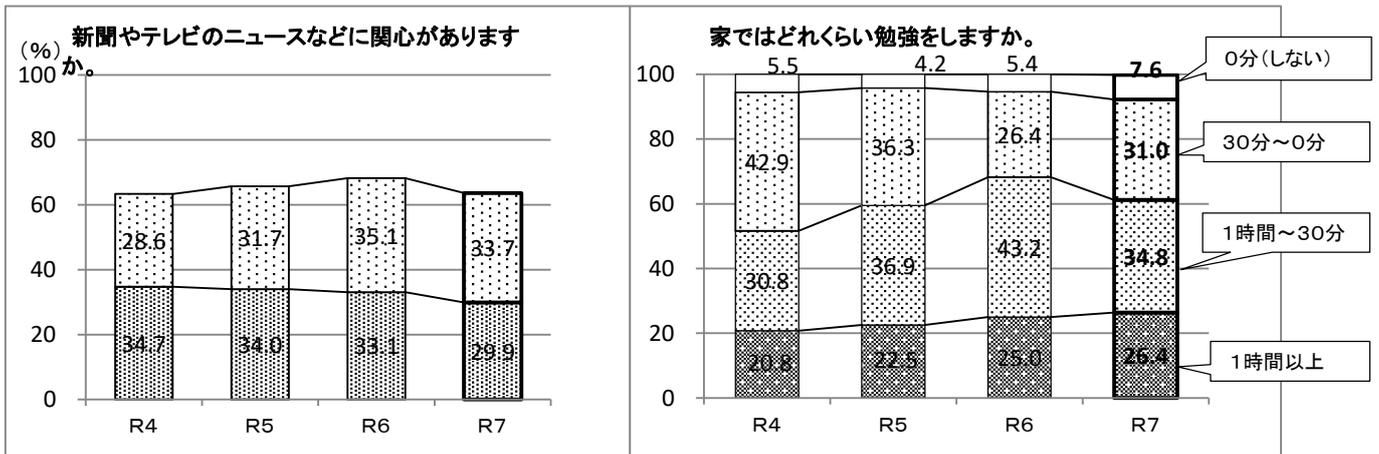


<保護者アンケートをまとめて>
 数値が下がっている傾向のものがみられます。アンケート結果を真摯に受け止め、学校が保護者や地域から信頼される学校でいられるよう努めてまいります。
 また、「先生たちは～」の項目に関しても、数値が減少傾向のものもみられます。今後も、児童の健やかな成長のために、教職員一同、今以上に努力してまいります。
 「スマホ利用のルールを決めている」については、「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答した割合が減少しました。LINEなどのSNSやオンラインゲームに関するトラブルは年々増加しています。今年度は、高学年を対象に警察の方からもネットモラルに関する指導をしていただきました。ご家庭でも、スマホの使い方やルール・マナーについて、改めて話し合っただけければと思います。

児童アンケートより(その他の質問項目) 1



児童アンケートより(その他の質問項目) 2



<児童アンケートをまとめて>

「仲のよい友だちはたくさんいる」に対する「よくあてはまる」の数値が増加しました。放課には友達と運動場で遊んだり、教室で話をしたりして楽しそうに過ごす児童が多くみられます。今後も友達と仲良く過ごし笑顔あふれる学校になるよう支援していきます。また、「先生の話や友だちの話をよく聞いている」の数値が増加しました。授業中、多くの児童が落ち着いて先生の説明を聞いて学習に取り組んでいます。また、友達の発表もしっかりと聞いて、うなずいたり、意見を付け足したりしている児童もみられます。話を聞くことは学習においても、生活においても、とても大切です。引き続き指導していきます。

一方、「チャイムで席につくこと」の数値が減少しました。本年度も「丹陽小学校 授業の約束10か条」を確認し、全校で統一した指導を行うとともに、学習マナー強化週間を設け、時間を意識した行動を促してきました。時間を守って行動することは、学習の効率を高めるだけでなく、社会に出たときに必要となる大切な力です。今後も、日々の積み重ねを大切にしながら、児童が主体的に時間を意識し、行動できるよう指導を続けていきます。

<学校運営協議会によるご意見>

ペア活動を今後も行ってほしい。異学年交流することが子どもたちのよい成長につながると思う。大きい子たちは、小さい子の頑張りを褒めてあげたいと思っている。一方、小さい子は大きい子をかっこいいと思っている。それらを伝え合うことが、それぞれにより効果がある。

家庭の中でも挨拶を大切にしてほしい。親と子の挨拶もしっかりとやり、家庭から挨拶を発信してほしい。

スマホの使い方が心配である。家庭でもスマホ使用の時間が多く、会話が減っていると聞いた。家庭で使い方のルールを見直していけるとよい。

丹陽小の子どもたちは素直な子が多い。心が育っていて、「丹陽笑学校」になっている。今後も笑顔いっぱい学校になってほしい。

本調査の結果や保護者の方や地域の方からいただいたご意見を真摯に受け止めまして、学校運営協議会をはじめ、関係各方面との協議を含め総合的に判断しながら今後に生かしていきたいと思っております。

また、児童の健やかな成長には、学校・家庭・地域が協力していくことが必要不可欠であると考えています。これからも本校の教育活動に対して、温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。